

2	建築物に設定した目標耐震性能を達成するために、	上部構造の構造種別、	架構形
	式、スパン割り及び主要な部材の断面寸法について	考慮したこと	

構造種別、架構形式	
スパン割り	
主要な部材の断面寸法	

③ 建築物に設定した目標耐震性能を達成するために、免震層(免震材料の種類と配置の考え方、外周部のクリアランス、エキスパンションジョイント等)について考慮したこと

_																					
- 1																					
- 1																					
- 1																					
- 1		 																			
- 1																					
- 1																					
- 1	l	 																			
- 1																					
- 1																					
- 1																					
- 1		 																			
- 1																					
- 1																					
- 1		 																			
- 1																					
- 1																					
- 1	l	 																			
- 1		 																			
- 1																					
- 1																					

- (3) 設備計画について、次の①~③の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。
 - ① レストランの厨房の排気計画において、排気ファンの設置位置、その位置とした理由及び排気ダクトのルートの考え方について考慮したこと

才	非 気	設置位置	
`	ファン	理 由	
扌	非 気	ルートの	
	ダクト	考え方	

② 住宅部門の排水管の計画において、建築物の断面計画及びパイプシャフトの配置計画について考慮したこと

建築物の断面計画	
パイプシャフト の配置計画	

③ 計画した免震構造の建築物において、大地震等の自然災害が発生した際に、当該建築物の機能が維持され、居住者が一定の期間継続して生活できるように、給排水衛生設備、電気設備等について考慮したこと

給排水衛生設備	
電気設備等	